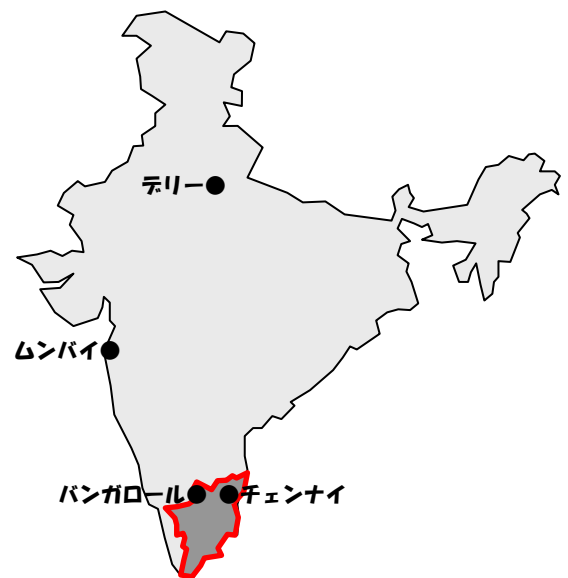




## インドでの都市開発PJ形成に向けて 「日印中核拠点開発セミナー」に参加し、横浜の都市づくりをPR インド共和国南部（タミルナドゥ州チェンナイ）で1/20から開催

インド共和国南部（タミルナドゥ州チェンナイ）で開かれた経済産業省主催の包括的インフラ整備のためのセミナーに参加し、インドでの都市開発PJ形成に向けて、横浜の都市づくり等について積極的なPRを行いました。

1. 日時：平成23年1月20日（木）～1月22日（土）
2. 場所：チェンナイ
3. 参加：経済産業省、国土交通省、外務省  
JICA、JBIC、JETRO、NEXI  
神奈川県、横浜市、北九州市、日本企業等
4. 主な内容
  - ◇中核拠点開発セミナー
    - ・日本政府・タミルナドゥ州政府間協議
    - ・協力合意書の締結
    - ・インド企業へのプレゼンテーション
  - ◇日印企業によるビジネスマッチング
5. 参加者：横浜市共創推進事業本部（3名）



### ●セミナーの趣旨

- ・ インド南部のタミルナドゥ州では、日系企業約 300 社（インド全体で約 700 社）が進出している。
- ・ 企業進出に対してインフラ整備が遅れており、今後は都市開発・インフラ整備が必要となっている。
- ・ 経済産業省の「日印中核拠点開発セミナー」は、チェンナイ・バンガロール地区のインフラ整備に関連して日印の協力関係を強化するために行われたもので、今回はタミルナドゥ州政府と日本政府間で協力合意書（LOI）が交わされた。（写真）
- ・ 具体的なプロジェクトとして、日揮、みずほコーポレート銀行、アセンダス（シンガポールの開発会社）の連携による都市開発プロジェクトが発表された。
- ・ 日本側の総合的なPR活動として、横浜市は、先進都市としての様々な事例・ノウハウを紹介。日本企業は先端技術などのプレゼンテーションを行った。



タミルナドゥ州政府と日本政府間で協力合意書（LOI）

## ●セミナーの状況

### ◇中核拠点開発セミナー

#### ○日本政府・タミルナドゥ州政府間協議への参加

横浜市は、都市整備の歴史、まちづくりノウハウのPR、Y-PORT事業を紹介。



#### ○タミルナドゥ州政府と日本政府間による協力合意書の締結

タミルナドゥ州副知事（M. Kスターリン氏）はインドの発展に向けて、リーディングカンパニーを含む日本のミッション団の協力を期待された。



#### ○インド企業へのプレゼンテーション

横浜市は、インドとの友好関係、MM21などの都市開発、G30などの成功事例など、都市づくりノウハウのほか、企業立地先としての優位性など、横浜の特色をプレゼンし、包括的なシティーセールスを行う。



### ◇日印企業とのビジネスマッチング

横浜が羽田空港からのアクセスが良好でアジアでのビジネスに優位であること、Citynetなど様々な都市とのネットワークを有していること、MM21をはじめ、上下水道、ごみ処理のほかスマートシティPJなど、高度なインフラ運営と先進的な取り組みを進めていることなど、インド側の関係機関や企業との対話を実施した。

